

シフトポジションインジケータ
SHIFT POSITION INDICATOR (HS-H06)
 【'96~'07 CB400SF / Version S】

車種専用ハーネスキット
取扱説明書

本製品にはSPI本体は含まれません。
 別売りのSPI-110C1(シフトポジションインジケータ5Pカプラー仕様)
 ¥12,800(税込)が必要です。

セット内容

- 専用ハーネス ●PG-110(3Pカプラー仕様) ●PG-110用アルミステー
- マグネット(厚)、ドーナツ型テープx各6枚 ●チェック用LED
- SPI本体用ステー ●タイラップ(142mm)x10本

注意事項

- 本説明書は'96-'97 CB400SF Ver.S に対応する内容で記載致しております。車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

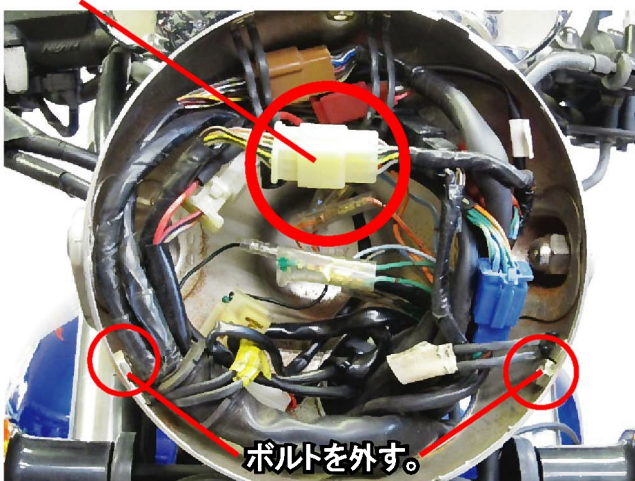
取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
 車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

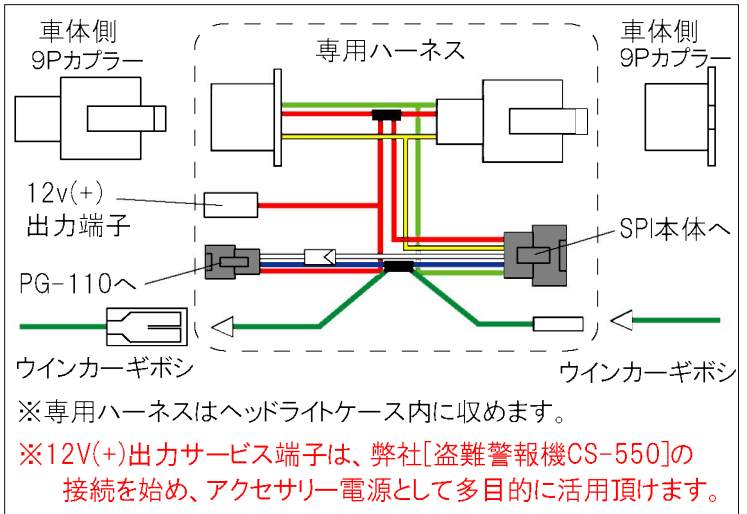
- ①下の画像の丸の部分2箇所のボルトを外します。
- ②ヘッドライトレンズを外します。
- ③白9Pカプラーを分割します。



	車体側	SPI側
電源(+)	黒/茶(白9Pカプラー)	赤
アース(-)	緑(ウインカー二股ギボシ)	青
ニュートラル	若草/赤(白9Pカプラー)	緑
エンジン回転	黄/緑(白9Pカプラー)	黄
スピード信号	PG-110センサーより取り出し	白

【専用ハーネスの取り付け】

- ①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。
 ・車体側の白9Pカプラーに専用ハーネスの白9Pカプラーを割り込ませます。
 ・専用ハーネスの緑線を車体側のウインカーの緑のマイナス線の二股のギボシへ割り込ませます。(左右どちらでも可能です)



【SPI本体の取り付け】

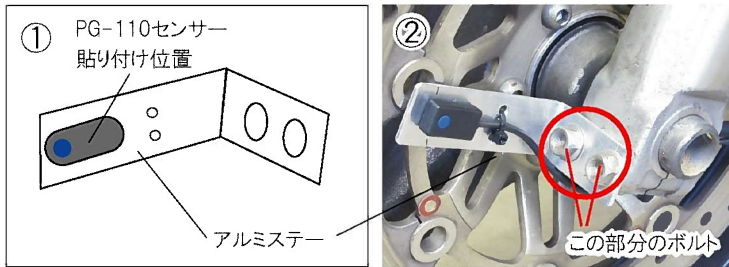
- ①下の画像を参考に付属品のSPI本体用ステーを取り付けます。
 - ②SPI本体を両面テープを使って貼り付けます。
- ※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケータの設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。



- ③SPI本体のコードをヘッドライトケース裏の穴から専用ハーネスまで通し、専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。
 ※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が加わらないよう取り返し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなどにタイラップで固定してください。

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

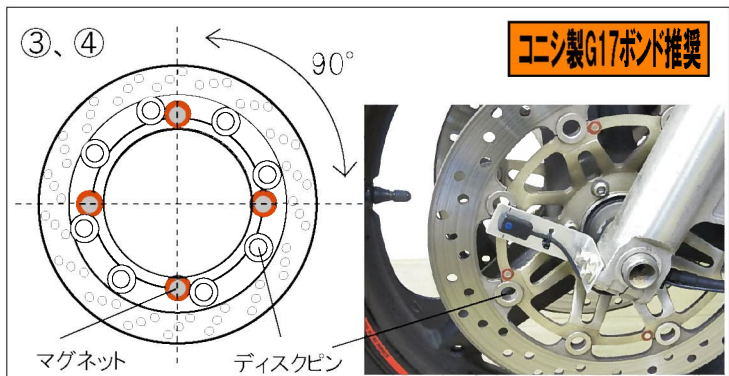
- ①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
- ②PG-110センサー用アルミステーを画像の赤丸で示したボルトで共締めします。PG-110センサーとマグネットとの隙間は3～5mmの範囲で調整します。



下の枠内の注意点を参考にフロントディスクローターにマグネットを4箇所貼付けます。



- ③ドーナツ型のガイドテープを90° 間隔で貼ります。
- ④マグネットを市販の金属用ボンドを使って貼り付けます。
※マグネットは必ずホイール中心部に対し90° になるように等間隔に配置します。ローターディスクピンが45° 間隔に8つありますので、それを目安にしてください。

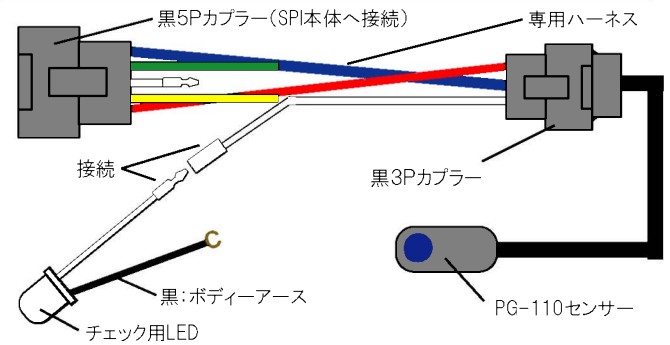


- ⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
- ⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

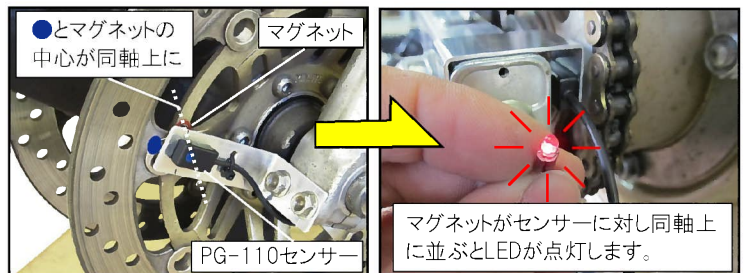
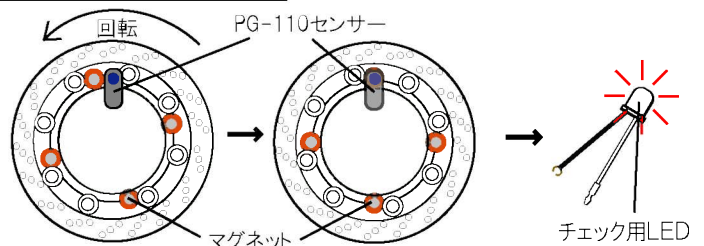
【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

- ①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線をメインハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
- ②チェック用LEDのもう一方の線(青または黒)をボディーアースに接続します。
- ③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法



ギアをニュートラルにし、キーON、フロントホイールをゆっくりと回転させ、PG-110センサーの青丸シール部分とマグネットを同軸上に合わせるとチェック用のLEDが点灯します。

- ※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。
- ※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていないので、マグネットを貼り直し再調整してください。
- ※チェック終了後は必ずチェック用のLEDを外し、専用ハーネスの白線のギボシを接続してください。
- ※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトケース内に専用ハーネスを収納し、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケータ登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケータ(5Pカプラー仕様)の取扱説明書をご覧ください